

生涯現役社会の 実現を考えるシンポジウム

少子高齢化が進むなか、「70歳現役社会」を見据えた法整備が進み、70歳までの就業機会の確保を企業の努力義務とする改正高齢者雇用安定法など一連の改正法が、本年3月31日に参院本会議で可決成立しました。2021年4月から適用し、健康なうちは働き続けたい高齢者が増えていることに対応しています。

従来の希望者全員65歳までの雇用は、(1)定年廃止(2)定年延長(3)継続雇用制度のいずれかの導入が義務付けられています。改正案ではさらに「フリーランス契約への資金提供」や「起業支援」「社会貢献活動参加への資金提供」なども選択肢として認められ、長期的には雇用確保措置の義務化も視野に入れ、最終的には欧米諸国と同様に年齢差別をなくす方向に動き出したようです。

只、年齢に関係なく働けるようにするには課題も多く、欧米では職務を明確に定めた「ジョブ型雇用」が定着しているため年齢に関係なく働けますが、我が国も手を拱いているだけでなく、人事評価や賃金制度を抜本的に見直し、一つひとつの課題を解消し、制度設計を進め「ジョブ型雇用」への移行が避けて通れない状況になりつつあります。

そこで、まず初めに東京大学先端科学技術研究センターの檜山先生に、我が国がジョブ型就労に移行する上での問題点を浮き彫りにして頂いた後、多様化するシニア世代の就労観に対応可能なAI・ICTを用いた就労支援システムに付いてお話しします。次に人材育成、人材マネジメント、越境の学習がご専門の、法政大学大学院政策創造研究科の石山先生に、企業と個人双方からなぜ兼業・副業が注目されているのかをお話を頂きます。休憩を挟んだ後のパネルディスカッションでは、企業に勤めながら福山市の顧問も兼務されている野口さんを交えて、AI・ICTを用いた高齢者の就労支援と兼業・副業の今後について議論を深めていきたいと思います。

2020年5月20日(水) 13:30 ~ 16:35 (13:00 受付開始)

会場：イトーキ東京イノベーションセンター SYNQA
東京都中央区京橋 3-7-1 相互館 110 タワー 1F

13:30 ~ 13:40 主催者挨拶

公益財団法人前川ヒトづくり財団理事長
伊東 一郎

13:40 ~ 14:30 基調講演

東京大学 先端科学技術研究センター 講師

檜山 敦 先生

テーマ：「高齢者から始まる働き方改革
AI・ICTを活用した働き方」

14:30 ~ 15:20 基調講演

法政大学大学院 政策創造研究科 教授

石山 恒貴 先生

テーマ：「兼業・副業の解禁とこれからの働き方に与える影響」

15:20 ~ 15:35 休憩

15:35 ~ 16:35 パネルディスカッション：「AI・ICTを用いた高齢者の就労支援と兼業・副業の今後について」

司会：石山 恒貴 先生 法政大学大学院 政策創造研究科 教授

パネリスト：檜山 敦 先生 / 株式会社 BOSCA 代表取締役 CEO 野口進一 氏



第六回「生涯現役社会の実現を考えるシンポジウム」

シンポジストのご紹介

石山恒貴 先生 (いしやまのぶたか)



法政大学大学院 政策創造研究科 教授

一橋大学社会学部卒業、産業能率大学大学院経営情報学研究所修士課程修了、法政大学大学院政策創造研究科博士後期課程修了、博士(政策学)。一橋大学卒業後、NEC、GE、米系ライフサイエンス会社を経て、現職。越境の学習、キャリア形成、人的資源管理等が研究領域。人材育成学会理事、フリースタイル協会アドバイザー、早稲田大学 大学総合研究センター招聘研究員、一般社団法人トライセクター顧問、NPO キャリア権推進ネットワーク授業開発委員長、一般社団法人ソーシャリスト 21st 理事、一般社団法人全国産業人能力開発団体連合会特別会員、有限会社アイグラム共同研究パートナー。受賞歴：人材育成学会論文賞(2018年)、人材育成学会奨励賞(2016年)

主な論文：

Role of knowledge brokers in communities of practice in Japan, Journal of Knowledge Management, Vol.20, No.6, 2016. / 「副業を含む社会活動とジョブ・クラフティングの関係性——本業に対する人材育成の効果の検討」日本労働研究雑誌 No.691, 2018年 / 「戦略的タレントマネジメントが機能する条件とメカニズムの解明——外資系企業と日本企業の比較事例研究——」日本労務学会誌 Vol.18, No.1, 2017年

主な著書：

2015年『時間と場所を選ばないパラレルキャリアを始めよう!』ダイヤモンド社
2018年『越境的学習のメカニズム——実践共同体を往還しキャリア構築するナレッジ・プロモーターの実像』福村出版
2018年『会社人生を後悔しない40代からの仕事術』ダイヤモンド社

檜山 敦 先生 (ひやま あつし)



東京大学 先端科学技術研究センター 講師

東京大学工学部卒。同大学院情報理工学系研究科修士課程修了、同大学院工学系研究科博士課程修了。博士(工学)。東京大学大学院情報理工学系研究科、特任助教、特任講師を経て、現職。専門は人間拡張工学、バーチャルリアリティ、ロボティクス。100年の一生を通じて参加できる社会を目指し、ひとりひとり、そして地域の「できる」ことを増やすテクノロジーの研究開発に取り組んでいる。シニアの柔軟な働き方を推進するジョブマッチングプラットフォーム「GBER」や、心身を活性化させるVRシステムなどの研究を、社会実装へ向けて実証展開している。Laval Virtual Trophy、IFIP Accessibility Award 等受賞

主な論文：高齢者の社会参加を支える ICT。電子情報通信学会誌, 101(5), 電子情報通信学会, 2018, 475-480. / GBER: A Social Matching App which utilizes Time, Place, and Skills of Workers and Jobs, ACM CSCW 2017 / Mosaic: Collaborative Ways for Older Adults to Use Their Expertise through Information Technologies, SIGACCESS Newsletter, 110, ACM, September 2014, 26-33.

主な著書：2017年「超高齢社会 2.0 クラウド時代の働き方革命」平凡社新書

2015年「今後の高齢社会に求められる生活支援(福祉・介護・リハビリ) ロボット技術」情報機構

会場アクセス

イトーキ東京イノベーションセンター SYNQA 東京都中央区京橋 3-7-1 相互館 110 タワー 1F

京橋駅 / 東京メトロ銀座線 2番出口直通 宝町駅 / 都営浅草線 A4出口より徒歩3分

銀座1丁目駅 / 東京メトロ有楽町線 A7出口より徒歩7分 東京駅 / JR、東京メトロ丸の内線 八重洲南口より徒歩10分



申込方法

WEB(<http://mfh.or.jp/>) / お電話または FAX にてお申し込みください。

FAX でお申し込みの場合はこちらにご記入の上 **FAX03-3643-5493** までお送りください。

ふりがな		TEL	
申込者氏名		e-mail	
所属		FAX	
住所	〒 -		
ふりがな		TEL	参加合計人数
同伴者氏名		e-mail	
所属		TEL	名様
ふりがな		e-mail	
同伴者氏名		TEL	名様
所属		e-mail	

※ご記入いただきました個人情報は、シンポジウム以外の目的に利用することは一切ございません。

また、会場の様子を Web その他媒体に掲載する可能性がありますので、あらかじめご了承くださいませ。

公益財団法人 前川ヒトづくり財団

※新型コロナウイルスの感染状況によっては延期の可能性もありますので
4月下旬に財団 HP をチェックしてください。

〒135-0046 東京都江東区牡丹 2-10-1 リヴェール河庄 204号 TEL.03-3643-5491 FAX.03-3643-5493

<http://mfh.or.jp/>

お問い合わせ先

直井・高橋